

令和4年度

おがの りょうかみ
小鹿野町立両神小学校

両神山登山体験



第6学年

特色

- 旧両神中学校の伝統行事であったが、中学校統合に伴い小学校で受け継ぐこととなった。ふるさとの百名山を登ることにより、郷土愛やふるさとへの関心、自然への関心を高める。
- 学校職員以外に、山岳ガイド、警察官、役場の職員など9名ものボランティアの方々に児童の安全を確保していただきながら、安心して登ることができる。地域の方々や友達に支えられていることを実感しつつ、児童は肉体的にも精神的にも一回り大きく成長する。

児童の感想

- ボランティアの人たちが一緒に登ってくださったおかげで、いろいろな植物のことや自然のことについて知識を深められた。
- 山頂は雲に覆われ、景色は真っ白だったが、百名山にも数えられている貴重なふるさとの山を登ることができて、誇らしい気持ちになった。

成果

- 児童は、悪天候の中でも支え合い、励まし合いながら登頂し、人を思いやることや諦めない心を、身をもって学んだ。
- ふるさとの魅力や自然の豊かさを全身で感じたことにより、自分の言葉でそれを表現することができた。